

# まちの話 だい

## 2月9日 | 力を合わせて半回転

穏やかに晴れた冬の日、大井川鐵道新金谷駅で「SLフェスタ in 新金谷」が開催され、多くの鉄道ファンや家族連れでにぎわいました。

イベントのオープニングでは、蒸気機関車と電気機関車が集合して祝福。転車台の手回しを体験した参加者は、その重さに驚いていました。他にも、犬釘打ちや電気機関車添乗、乗車券発行などを体験し、鉄道の魅力に触れました。



## 2月15日 | 健やかな成長を祈って

2019年中に誕生した新生児661人を対象に、市の花であるバラの苗木が贈られました。

この事業は、緑を大切にする市民の心を育むとともに、子どもたちの健やかな成長を願い、市が毎年実施しています。配布会場のバラの丘公園大温室には、大輪から小輪までさまざまな種類のバラの苗木を用意。訪れた家族は、赤ちゃんの未来を思い浮かべながら、苗木を選んでいました。

## 2月23日 | 和菓子が大集合

川越街道で、市内の老舗和菓子屋7店などが銘菓を販売する「和菓子バル」が行われ、多くの来訪者が江戸風情と和菓子を堪能しました。

番宿に並んだ和菓子に「おいしそう。これが食べたい」と笑顔を見せていたのは、川根町抜里から訪れた小玉紗和美ちゃん・愛純ちゃん・直輝くん姉弟。着物姿や和菓子職人姿の島田商業高校生から、うれしそうに和菓子を購入していました。





## 2月1日 | 懐かしの名盤を試聴

プラザおおりで、社会教育講座「高校生が先生!昭和を聴くレコードコンサート」が開催され、想定を上回る約150人もの観客が集まりました。

講座では、島田工業高校技術科の生徒が、オーディオ機器の調整や使い方の説明を交えながら、昭和の時代を彷彿させるレコードの名盤を再生。試聴後には約450枚のレコードが販売され、会場は多くの愛好家の熱気に包まれました。

## 2月9日 | 心のバリアフリー実現を

「第42回静岡県ボランティア研究集会」がプラザおおりで開かれ、400人を超える県内のさまざまな分野のボランティアが集いました。

基調講演には、アプリでバリアフリーマップを発信する(一社)WheelLog代表理事の織田友理子さんが登壇。大学4年時に進行性の難病「遠位型ミオパチー」と診断された織田さんは、心のバリアフリー実現の重要性を呼び掛けました。



## 2月11日 | 清めの水で厄除け祈願

家内安全や商売繁盛などを祈願する「大黒祭・星祭り祈祷会」が、正覚寺で開かれました。

催しに合わせて行われた恒例の水行式では、100日間の修行を終えた荒行僧が、水行場を囲み、読経しながら冷水をかぶりました。集まった参拝客は、手おけにくんだ水を勢いよくかぶる荒行僧の姿に驚いた表情を見せたり、水行の様子を撮影したりしていました。